



モーツァルトの愛のメロディ 手彩入シクレー版画 20F

日本は、ゆたかな国土と海に守られ独自の文化が花開きたいへん魅力溢れる国です。若かりし日、私はこの国にひと目惚れし画家になることを決心しました。繊細な思いやりの心を持つ母の懐のような国、日本。ここには世界を幸せにするヒントが随所に見受けられます。ひらめきとパワーを与えてくれるこの国は、正に世界のパワースポットであると思います。日本の素晴らしさに世界の人々が気づき始めた今、憧れの国として更に輝き世界を導いてくれることを願ってやみません。

マークエステル



マークエステル・スクアルシャフィキ MARCESTEL SQUARCIAFICHI

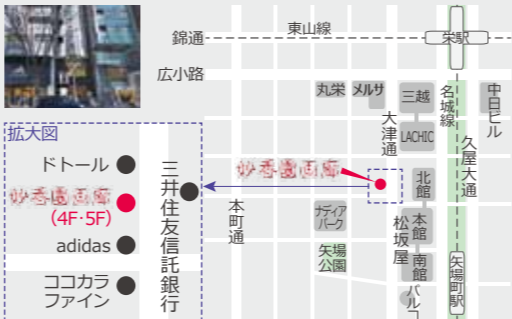
- 1943 パリ生まれ。その後、南仏コートダジュールのエズで両親が経営する「バナノレイホテル」に移り住む
- 1950 フランスのホテル協会会長である父が経営の「カップエステルホテル」に移住し、7歳から50年過ごす。ホテルに訪れた世界の著名人と交流し、感性が磨かれる。近くに住んでいたシャガールから「君は絵描きに向いている。是非画家になったら良い」と勧められる
- 1960 パリ大学経済学部で経済学学士号を取得後、ボザール美術学校とカモンド美術館で学ぶ
- 1968 ラオス・フランス大使館勤務。翌年、モーリス・シューマン外務大臣の秘書となる
- 1970 大阪万博に訪れた際、清水寺の水墨画の滲みの美しさに感銘を受け、画家に転身 岡本太郎氏との交流が始まる
- 1981 来日を希望されていたモナコ公国のグレース王妃を神戸ポートピア博覧会に案内するチャーリー・チャップリン、カラヤン、ザ・ビートルズ、ケネディ家、ボンビドゥー家、デヴィッド・ロックフェラー等と交流を深める
- 1987 アフリカ、及びアジアの子供達の支援を始める 現在、トーゴ、ブルキナファソ等で4つの学校を運営
- 1989 ソニーの盛田会長の好意により銀座ソニービル全館を使用し個展を開催 東京渋谷の東急文化村のオープニング企画として個展を開催
- 1996 伊勢神宮、出羽三山神社より作品奉納の依頼を受けたことを機に全国の神社への奉納を決意
- 2006 「日本神話 by MARCESTEL」を七ヶ国語で出版。翌年、神道文化会より文化奨励賞を受賞
- 2008 上野の森美術館にて個展。北京の坦博美術館に常設スペースオープン
- 2009 南仏 RETIF 美術館オープニング企画に出展
- 2010 上海万博にアートディレクターとして参画 銀座アートホールにて個展（以降2019年まで毎年開催）
- 2011 三浦美術館（松山）にて個展。作品を舞台芸術化したコンサート「神代音絵巻 ～むすび～」を開催（サンポートホール高松）
- 2012 作品を舞台芸術化したコンサート「神代音絵巻 ～えひめ～」を開催（ひめぎんホール）
- 2013 「出雲大社『平成の大遷宮』奉祝奉納公演 絵と音と舞のコンサート～出雲に捧ぐ～」に作品映像提供（出雲大社 東神苑 特設ステージ）
- 2014 下村文部科学大臣より「文化関係者文部科学大臣表彰」を受章
- 2015 九州国立博物館、横浜市大倉山記念館、さいたま市文化センター、クリエート浜松、あわぎんホール（徳島）にて個展
- 2016 大東市立総合文化センター、高松シンボルタワー展示場、クリエート浜松にて個展
- 2017 飯田弥生ギャラリー（四谷）にて個展。FLORE Artist Gallery オープニング企画（神戸） 作品を舞台芸術化した公演「日本神話 by マークエステル」を開催（明治神宮会館、レクザムホール高松）
- 2018 石川県政記念いのき迎賓館（金沢）、FLORE Artist Gallery（神戸）、クリエート浜松、エルガーラギャラリー（福岡）、レクサス高岳ショールーム（名古屋）にて個展
- 2019 横浜市大倉山記念館、神戸北野美術館、FLORE Artist Gallery（神戸）にて個展 現在、全国180社の神社に作品を奉納。サロン・ドートンヌ アジア代表 パリ、ニューヨーク、ロンドン、ヨハネスブルク、シンガポール、北京、上海等、国内外にて個展

表紙絵／森の中の天使のダンス 型染シルク到手彩 86×86

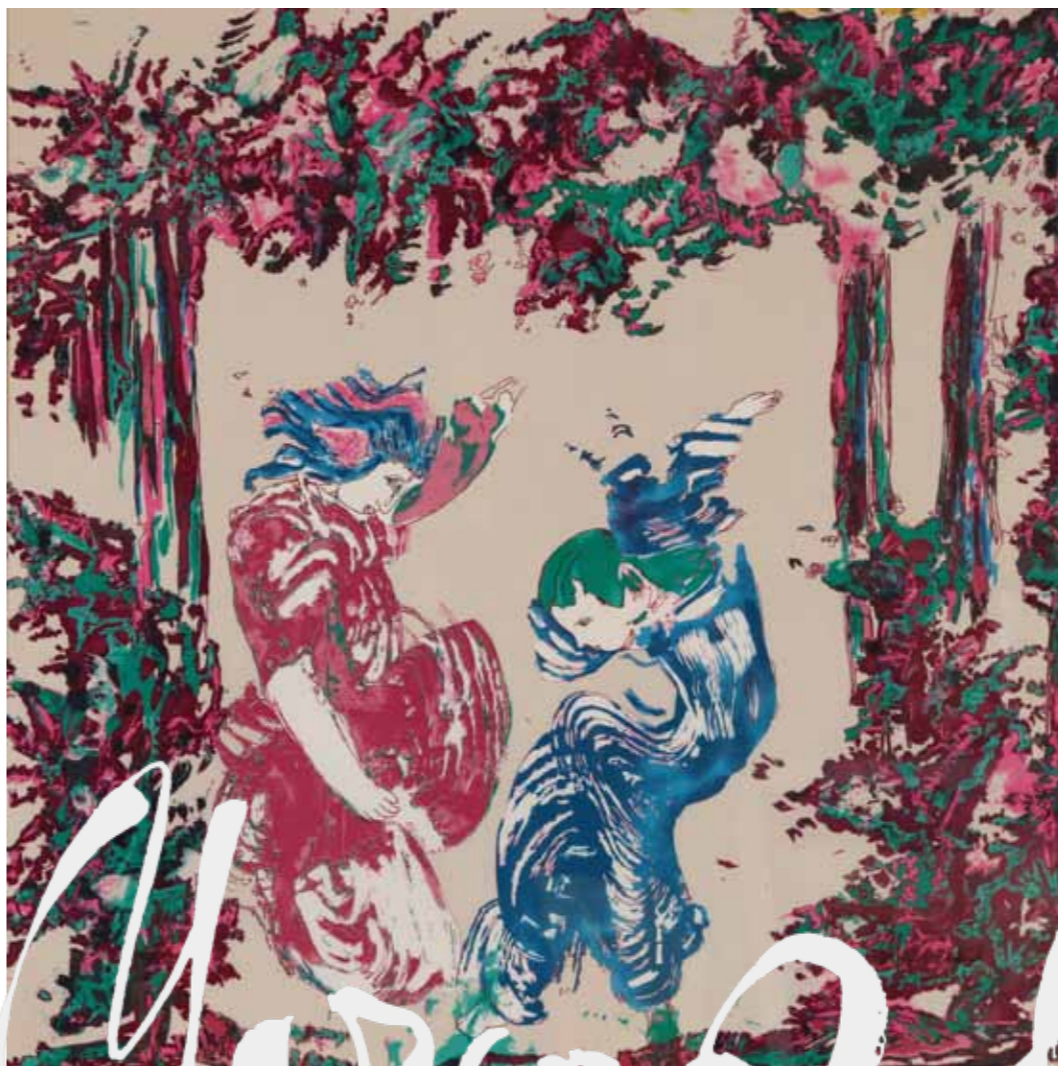
会場／妙香園画廊 TEL.052-241-1533
名古屋市中区栄3-14-14 妙香園ビル4F・5F
<http://www.myokoen.com>

地下鉄東山線・名城線「栄駅」より徒歩7分
地下鉄名城線「矢場町駅」6番出口より徒歩3分
駐車場は近隣のコインパーキングをご利用ください

主催／株式会社H&T TEL.03-6407-4343
東京都世田谷区代田6-6-9-2B
<http://h-a-t.jp> E-mail/ info@h-a-t.jp
企画に関するお問い合わせは、H&Tへお願いいたします



マークエステル展 EXHIBITION OF MARCESTEL



作家来場 2019 7/27(土)・8/4(日)

妙香園画廊 名古屋市中区栄3-14-14 妙香園ビル4F・5F
主催／株式会社H&T



幸せなベニス 手彩入シクレー版画 15F

マークエステルは、1970年の大阪万博に訪れた際、京都の清水寺で水墨画の滲みに魅了され外交官から画家へと転身しました。以来、油彩で滲みをつくるという独自の技法を確立し、花、風景、古事記を始めとする油彩画や、ブロンズ、ガラス、陶磁器、漆、型染シルクなど幅広い創作活動を続けてきました。中でも日本神話「古事記」との出会いが運命的です。幼い頃より世界の神話に興味を持っていた氏は、日本語習得のための教科書として「古事記」を選び、その世界に魅了されライフワークとして描くようになりました。1996年に伊勢神宮から作品奉納の依頼を受けたことを機に神社への奉納が始まり、今日まで全国180社の神社に奉納しています。今企画では二つのフロアに約80点の代表作を展示いたします。色彩が豊かに響き合う空間を是非ともご堪能ください。

株式会社H&T 代表 濱崎佐知子



春の優しさ 油彩 50F



伊邪那岐命と伊邪那岐命の永遠の調べ 油彩 60F



画集「日本神話 by MARCESTEL」
2006年に世界7ヶ国語版で出版
古事記の名場面を200点の作品で表現しています



青色の夢 油彩 15F



喜びの始まり 油彩 12F



愛の歌を奏でる ブロンズ 30×40×30



身繕いをする天宇受売命 ブロンズ
11.5×11.5×21

陶磁器



1. 愛の万物 京焼 17.5×11×16 / φ5.7×4.8=5客
2. 木の下ダンス 京焼 φ28.2×9.1
3. 邂逅芸命に愛の言葉を教える天照大御神と天宇受売命 京焼 φ32.5×6.0
4. 天照大御神の寛大な愛 九谷焼 φ29×10.2

ガラス工芸品



綿津見神の祝福を届ける φ19×22



愛と安らぎ 15×15×50



春の宝物 14.8×8.5×46.1



流れる愛の沢 43×16×32.5



愛の光 20×65×30



マークエステルが1950年から2000年まで過ごしたホテル「カップエステル」は、ニースとモンテカルロの間に位置し、壮大な庭園と深い紺碧の地中海が混ざり合う格別に美しい景観で訪れる世界の要人達を魅了した。「カップエステル」は、彼の芸術にインスピレーションを与える源泉であり、芸術家になる導きとなった。



手彩入ジクレー版画とは
ジクレーとはフランス語で「吹き付け」という意味で、高密度デジタル出力の総称として使われています。ジクレー版画の上に作家が、手彩を施し、サインとエディション、捺印をして完成となります。

手彩入ジクレー版画



天照大御神の祝福を運ぶ小鳥たち 20F



美しさに輝く須勢理毘売 52.2×38



静かに夢想される天照大御神 38×46.2



因幡の白兔に大国主命が助言する 38×46.2